

読み切り小説 まだまだ続く第17回!!

『誰も知らない...』

ご利用者「お兄さんのリハビリが1番だよ。
手が温かくて気持ちいいんだよ。」
ご家族「リハビリのことだけでなく、手すりの設
置場所についても詳しく説明して頂ける
なんて、何でも知っているんですね。」

同僚「よくあの気難しい郷田さんをリハビリへ連
れ出せたね。何かコツがあるのかい？」

様々な方達から頂く賞賛のお言葉、尊敬の眼差
し。彼らの目には、私がさぞや立派な作業療法士
「助太刀 はじめ」に映っているのだろう。しか
しながら彼らは知らないのだ。私の本性を。私の
正体が、介護老人保健施設向けに開発されたリハ
ビリロボット『OT105リハ・ピーリZ』だという
ことを。

世界保健機関で開発されたこの体には様々な特
殊機能が内蔵されている。エネルギー源には新開
発のバイオリクターを採用し、通常の食事摂取
でもクリーンかつ高出力のエネルギーを産生する
ことが出来、電力補給なしでも48時間の連続稼働
が可能になっている。

リハビリ場面では、頭部カメラからのボディス
キャンと指先に設置された高性能センサーによっ
て、その方に最適なリハビリの選択、実施を実現
した。掌に付けられたヒーターによって患部を温
めながらの関節可動域訓練はご覧の通り好評を博
している。

脳内メモリには、医療系、福祉系の専門書だけ
でなく日曜大工から3分クッキングのレシピまで、
多種多様なデータを記憶している。内蔵していな
いデータについても、インターネット経由で検索
することが出来、不意のご質問に対しても素早く
対応することが可能になっている。

他にも、約5年の開発期間中に培った膨大な臨
床データを基に様々な状況を想定した対応マニ
ュアルが数万通りプログラミングされている。これ
により、どんな疾患、どんな方へも親身かつ的確
なケアを...

などと、いい歳の大人が子供のような妄想にふ
けりながら、日々の業務に勤しんでいることなど
皆さんは知るよしもないだろう。

男の子はいくつになっても男の子なのである。
誰も知らない私の本性。

「よーし！今日も元気にリハ・ピーリZ発進だ!!」
おわり

次号の予告

- ・春のお楽しみは遠足?一泊旅行? とか
- ・今回間に合わなかったけど桜はどうなった!? とか
- ・夏の注意報 etc.

で2017年7月にお届けっ!!

Yugawara Walker 湯河原ってこんなところ

“しあわせ中華そば食堂 にこり” 編

さあ今回は「しあわせ中華そば食堂 にこり」1品料理の
巻です。以前、にこりさんの中華そばをお届けしましたが、
にこりさんは1品料理、定食もメニューにあり、その美味し
さを伝えたく今回の登場となりました。中華そばの美味しさ
は言うまでもなくニューライフの職員もリピーターが存在し
ます。さて1品料理ですがまずは「焼きめし」です。中華そ
ば屋さんの焼きめしというだけで期待が持てます。では1口
頂きます。はい、期待通りです(^^)。具、炒め具合、味付
け等々、しっかりと計算されています。安心して焼きめしを
頂けます。次は「ギョウザ」です。焼き加減→パッチリ。餡
がまた美味しく何個も何個も口に入っていきます。ビール
もどんどん進みます!(^^)!



そして「カラアゲ香味ソース」です。から揚げ自体が美味
しいのでそれだけで満足ですが特製の香味ソースの美味しい
こと!こちら色々考えられていることと思います。ビール
とギョウザとカラアゲだけでも満足なのですが次にいきま
す。「黒酢豚」です。味が想像できると思いきや口に入れ
るとお酢の香りと甘さが広がり、そしてなんとも言えない美
味しさで満たされます。もう箸が止まりません(^_-)☆その
他にも「つまみ三種盛り」「チャーシュー皿」「枝豆」「キ
ムチ」などもあります。そうそう、カラアゲ香味ソースと黒
酢豚、ギョウザは夜定食としてお味噌汁・お新香・ごはん
とセットで頂くことができます。

紙面の都合上、駆け足で紹介して
きましたが、ビールと共に1品料理
を味わい、最後に秀逸な中華そばで
締めるというのも「しあわせ中華そ
ば食堂 にこり」さんの楽しみ方だ
と思います。ぜひ、にこりさんの
1品料理も味わって下さい!



“しあわせ中華そば食堂 にこり”

Phone⇒0465-60-3788
 住所⇒湯河原町土肥2丁目3-6
 営業時間⇒月、水～土 11:00～15:00
 18:00～22:30(L.O.22:00)
 営業時間⇒日曜のみ 11:00～22:30(L.O.22:00)
 定休日⇒火曜日(祝日の時は翌日休業)
 ※食材終了時には終了することがあります

ホップのように(編集後記): 第48回!!

ようやく冬の寒さも遠ざかり過ごしやすい季節になっ
てきました。ニューライフも開花宣言を
しました。夜桜ライトアップも始まり
ご利用者の方に春を感じて頂いています。
今号のつばきはいかがだったでしょうか?
次回は早く梅雨よ明けてくれ!!

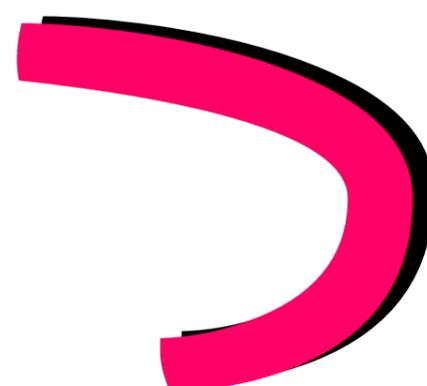


発行責任者: ニューライフ湯河原施設長・小田隆男
 編集責任者: 三科敏隆 編集: ニューライフ湯河原広報委員会
 発行日: 2017.04.07 発行人: ニューライフ湯河原
 湯河原町吉浜1906 phone:0465-60-1555

介護老人保健施設ニューライフ湯河原 presents



2017.三月尽!! 春惜しむ号



酉年は政局の年...なんて言葉がピッタリの今日この頃、みなさまどんな春をお過ごしですか? 無理筋国会が滑稽でトホホ感いっぱいのはつばきです。WBC王座奪還ならずや、慰安婦像の撤去がままならないままの駐韓大使の帰任、才能のある俳優さん女優さんたちの相次ぐ引退などの残念な出来事が多かった最近ですが、明るい話題もありました。そうです!! 実に若乃花以来19年ぶりとなる日本出身力士“稀勢の里”の横綱昇進と春場所での劇的な逆転優勝はみんなに元気をくれました!!

今年は例年に比べ桜の開花も遅く(近年には珍しく入学式に満開!)やきもきしましたが、それでも春はやってきました!! 新年度を迎え気持ちも目標も新たに邁進して行く『つばき』をこれからもよろしく願いいたします。新人紹介、退職者にお疲れさま、桜にペットにちょっと遅れて豆まきetc.で今回も始まります!!

ごめんなさい...みなさまに紹介が遅れに遅れました...

昨年度に紹介できなかった新しい仲間をご紹介します!!

今号では、機会を逸してしまいみなさまに紹介できなかった新しい仲間を紹介したいと思います。もうみなさまにはお馴染みになっている職員もいるかと思いますが、改めてよろしくお願いいたします!!



山田伸春-ヤマダノブハル-(療養課:介護)

昨年7月に療養課へ配属されました山田伸春と申します。ニューライフでの環境や仕事に慣れてきたところですが、ご利用者の方々に毎日笑顔で楽しく過ごして頂けるようこれからも努力をしていきたいと思っております。これからもよろしくお願いいたします。

成田廣子-ナリタヒロコ-(療養課:介護)

入社してから8ヵ月になりました。ご利用者の方のお顔とお名前をやっと覚えることが出来ました。仕事の流れも理解できるようになりましたが、まだまだ覚える事はたくさんあります。笑顔で1日を精一杯つとめていきたいと思っております。頑張ります!



佐藤はるみ-サトウハルミ-(療養課:看護)

病院とは違う介護老人保健施設のシステムに戸惑いながら入社して6ヵ月が経ちました。スタッフの皆様にはご迷惑をお掛けしていますが、ご利用者に質の高い看護が提供できるよう笑顔忘れずに頑張っていきます。



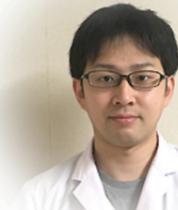
高橋朝世-タカハシアサヨ-(療養課:介護)

この4月より療養課で働かせて頂くことになりました高橋朝世です。高校を卒業してから事務職を長年しておりますがこの介護職の経験はあまりないですが、頑張りたいと思っております。宜しくお願い致します。



渡邊泰之-ワタナベヤスユキ-(栄養課)

昨年4月より栄養課に配属されました渡邊泰之と申します。1年越しのご挨拶ができる喜びを感じながら、ニューライフ湯河原に関わるすべての皆様への感謝の気持ちを胸に、日々精進して参ります。よろしくお願いいたします。



小野久美子-オノクミコ-(療養課:看護)

1月からお世話になっております小野久美子です。新しい環境で戸惑うこともありましたが、皆様の言葉に励まされ、笑顔に癒されております。皆様に安心して快適にお過ごしいただけるよう努力いたします。よろしくお願いいたします。



そして今年もニューライフから旅立ちました...本当におつかれさまでした...

療養課(看護):高瀬淳一

看護学生として入社しはや11年経ちました。40歳過ぎてからこの道に入り、学生になり大変な事も多々ありましたが同僚のナースの方々事務の方々他課の方々にご迷惑をかけながらも助けて頂き今の自分があると思っています。家族の事を考えて今回退職の決断をしました。今後は近くの施設に勤めますが、ニューライフでの経験を活かして沢山の利用者に笑顔を届けるように頑張っていきます。

アニマルセラピーでニコニコだワン!!

神奈川県のアニマルセラピー協会より、3頭のワンちゃんが遊びにやってきました。大きな犬、小さな犬、元気な姿に御利用者の皆様は笑顔でいっぱい。犬を見るなり手を伸ばし「こっちへおいで」と手招きしている方もいらっしゃいました。



セラピー犬とのふれあいを通して、皆様の笑顔や楽しみを増やしていくレクリエーションを、これからも考え実践していきたいと思っております。 H29.3/30 文責:レクリエーション委員会 香川 隆

第34回... “時事(じいじ?)コラム” ~地域共生社会の実現に向けて?~

このたび厚生労働省が2020年から動き出そうという「地域共生社会の実現に向けて」というなんともなじみのないものを発表しました。これまで、地域包括ケアシステムだとか地域医療構想だとか様々なシステムが提案されていて、なんとも頭がこんがらがってきそうです。

厚生労働省が示しているイメージを載せましたが、はっきり言ってよくわかりません。簡単に言えば、地域での困りごとを「我が事」として住民一人ひとりが参加して「丸ごと」地域で共有し解決していこう。だから、地域課題の解決力を強化して、つながりのある地域を強化、それを包括的に支援する。そのためには専門人材を機能強化して最大限に活用していくこと。介護や社会福祉サービス、保育園や幼稚園などの縦割り社会から丸ごと社会といった感じで、地域の中で高齢者や障害者などを支えていくということが大きな目的のようです。

また人材確保が厳しいのが現状であり、介護施設と保育園、学童保育などを一体的に行えるような考えもあり、介護士であって保育士であれみたいな制度も考えているようです。また、極めて困難な地域医療構想では「療養病床の削減」と「在宅療養の推進」なんて謳っておりますが、介護療養に関しては6年間の延長が決まりましたよね。なんかずるずるいきそうな気がしませんか。

「地域共生社会」実現の全体像イメージ

“我が事”

我が事・丸ごとの地域づくり

- ・住民主体による地域課題の解決力強化・体制づくり
- ・市町村による包括的な相談支援体制の整備
- ・地域づくりの総合化・包括化(地域支援事業の一体的実施と財源の確保)
- ・地域福祉計画の充実、各種計画の総合化・包括化等

“丸ごと”

サービス・専門人材の丸ごと化

- ・公的福祉サービスの総合化・包括化(基準該当サービスの改善、共生型の報酬・基準の整備)
- ・専門人材のキャリアパスの複線化(医療・福祉資格に共通課程の創設、資格所持による履修期間の短縮、複数資格間の単位認定の拡大等)

厚生労働省ウェブサイトより引用

地域共生社会の理念の共有化 国、自治体、社会福祉法人、住民の責務と行動

そして、2025年には地域包括ケアシステムをスタートさせないといけません。なんか「これからは地域で完結」がキャッチフレーズのように湧き出てくるような感じですかね。 文責:松岡秀典

今更だけど...鬼退治の報告です!!!

今年も、ニューライフに鬼がやってきました。「鬼は外!福は内!」と御利用者の皆様が元気な掛け声と共に豆まきをされ、今年もしっかりと厄払いをして無病息災の祈願が出来ました。



また、当施設では豆の代わりに米はぜを使っておりますが、投げずに食べる事が楽しみな方もたくさんいらっしゃいました。美味しく楽しく健康に、節分の行事で冬の寒さを乗り越えましょう。



文責:レクリエーション委員会